

【編集後記】「台風も変異？」

台風シーズンも終盤だが、近時の台風は、気候変動のためか以前に比べてその様相が変わりつつあるようだ。まずその勢力の強大化である。中心気圧が 900 h p a 以下にまで発達したり、最大瞬間風速が 80 メートルを超えるものも珍しくない。また、日本近海での発生が多い。今年 8 月 3 日の天気図を見ると、北緯 20 度から 30 度付近の日本のすぐ南の海域に熱帯低気圧が 4 個も発生しておりそのうち 2 個が台風に成長した。海水温の上昇とともに発生地域が北上しているのではないか。さらに進路についても特異な例がみられる。今年 7 月、台風 8 号は日本の東の海域から西に進み、関東沖合で北上して宮城県に上陸した。平成 30 年の台風 12 号は三重県に上陸すると近畿、中国、九州と日本列島を「逆走」した。千年の昔、清少納言は、「枕草子」の中で台風の過ぎ去った翌日の光景を「たいそうしみじみとして趣深い。」と評しているが、被害を考えれば情趣に浸ってばかりもいられない。常識を超える台風が増える中、これまで以上の警戒が必要だ。

地域防災に関する総合情報誌 **地域防災** 2021年10月号（通巻40号）

■発行日 令和3年10月15日

■発行所 一般財団法人日本防火・防災協会

■編集発行人 高尾 和彦

〒105-0021 東京都港区東新橋1-1-19（ヤクルトビル内）

TEL 03 (6280) 6904 FAX 03 (6205) 7851

URL <https://www.n-bouka.or.jp>

■編集協力 近代消防社